

令和3年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報(No.14)

令和3年5月18日

網走西部地区水産技術普及指導所

5月17日に雄武および紋別海域で行った浮遊幼生調査の結果をお知らせします。

**雄武では 200 μm以上が増加。
紋別では出現数が少なく、低水温が継続。**

◎浮遊幼生調査結果(表1)

各海域のホタテ幼生の出現状況は下記のとおりです (免疫染色法による)。

雄武海域は前回とほぼ同じ出現状況ですが、200 μm以上の出現数が平均 20.9 個/トッ
と増加しました (前回: 7.8 個/トッ)。紋別海域では 200 μmまで連続して出現していま
すが、依然として出現数が少ない状況が続いています (次頁参照)。

【雄武】 水深 20m 130~220, 250 μm 118.1 個/トッ (他二枚貝 330.3 個/トッ)
水深 25m 140~230 μm 101.2 個/トッ (他二枚貝 321.8 個/トッ)
【紋別】 水深 20m 150~200 μm 12.0 個/トッ (他二枚貝 258.9 個/トッ)

表1 浮遊幼生調査結果

		雄武(20m)		雄武(25m)		紋別(20m)	
		5月17日		5月17日		5月17日	
		個数	個/トッ	個数	個/トッ	個数	個/トッ
ホ タ テ ガ イ	殻長						
	130-	1	0.7				
	140-	8	5.7	11	7.8		
	150-	24	17.0	18	12.7	7	5.0
	160-	28	19.8	15	10.6	2	1.4
	170-	31	21.9	26	18.4	3	2.1
	180-	30	21.2	23	16.3	1	0.7
	190-	11	7.8	25	17.7	3	2.1
	200-	22	15.6	19	13.4	1	0.7
	210-	8	5.7	4	2.8		
	220-	3	2.1	1	0.7		
	230-			1	0.7		
	240-						
計	167	118.1	143	101.2	17	12.0	
その他二枚貝	467	330.3	455	321.8	366	258.9	

◎環境調査結果(表2)

【水温・塩分 (3頁参照)】

雄武海域では、水温が 3.6~
6.0°Cで、塩分は 33psu 台でし
た。

紋別海域では、水温が 1.4~
3.8°Cで、塩分は 32psu 台でし
た。

【サンプル海水】

雄武海域は、大型の動物プラ
ンクトンが主体で透明でした。

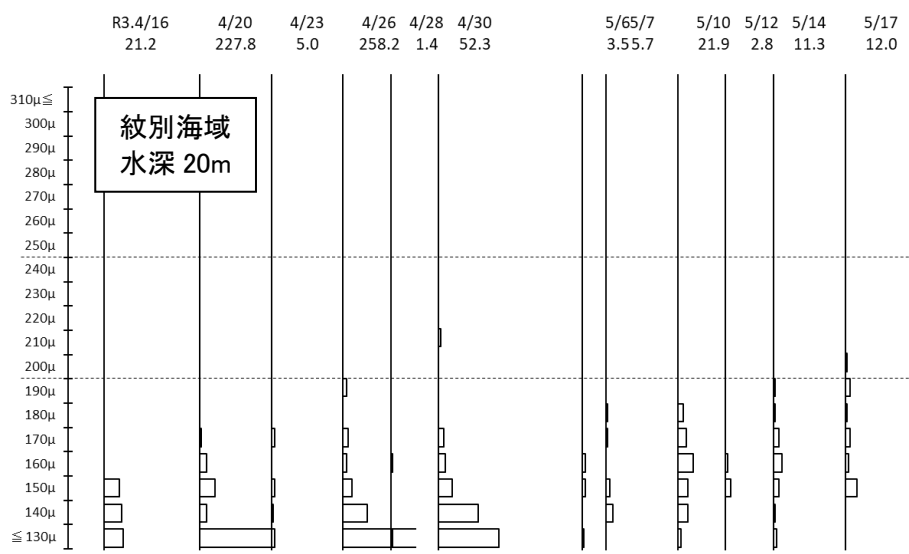
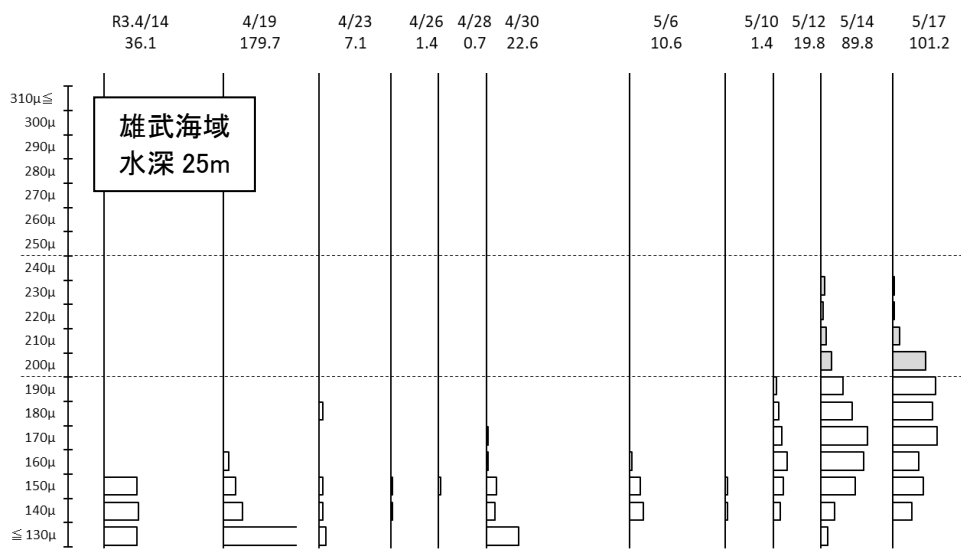
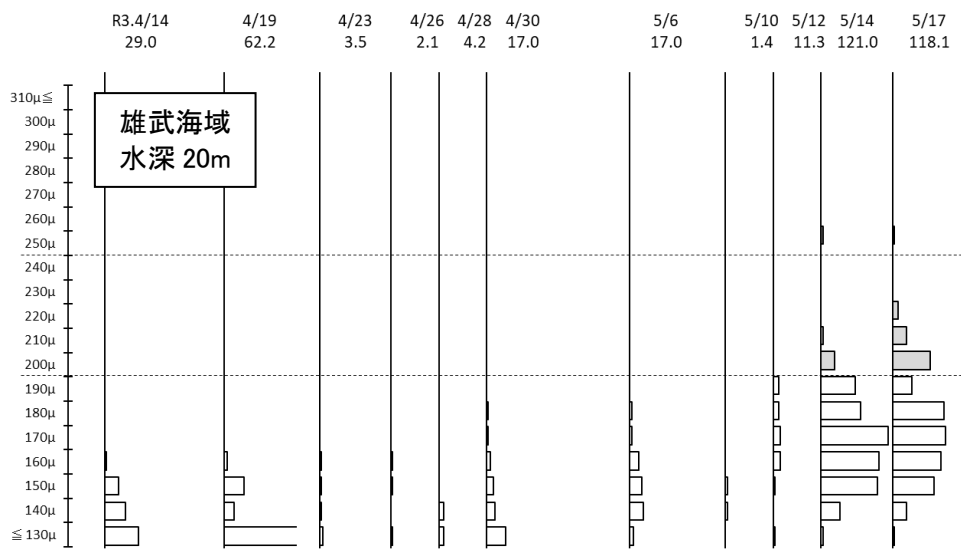
紋別海域は、動物プランクト
ンがいるものの植物プランクト
ンもある状況で、やや濁りがあ
りました。

表2 環境調査結果

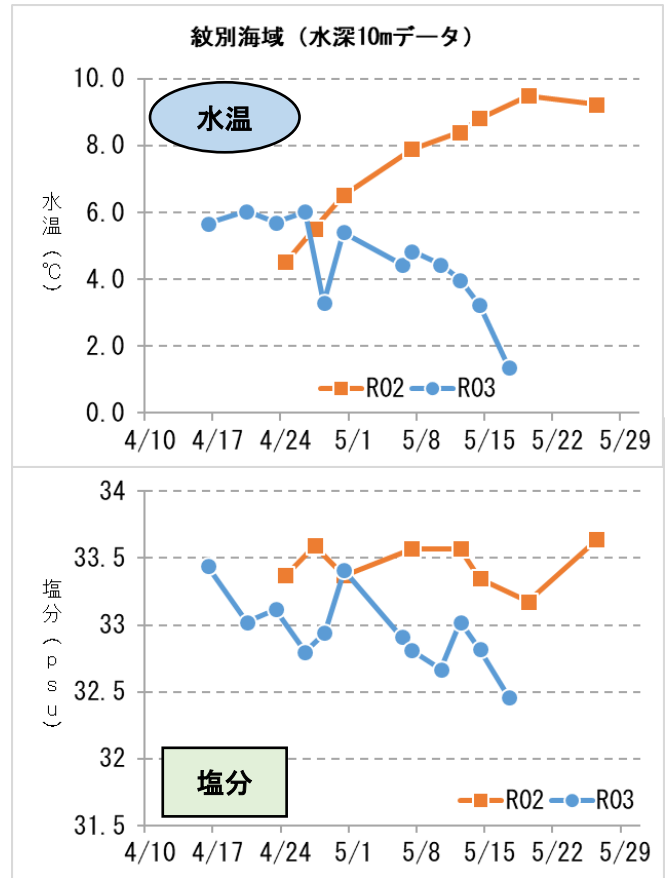
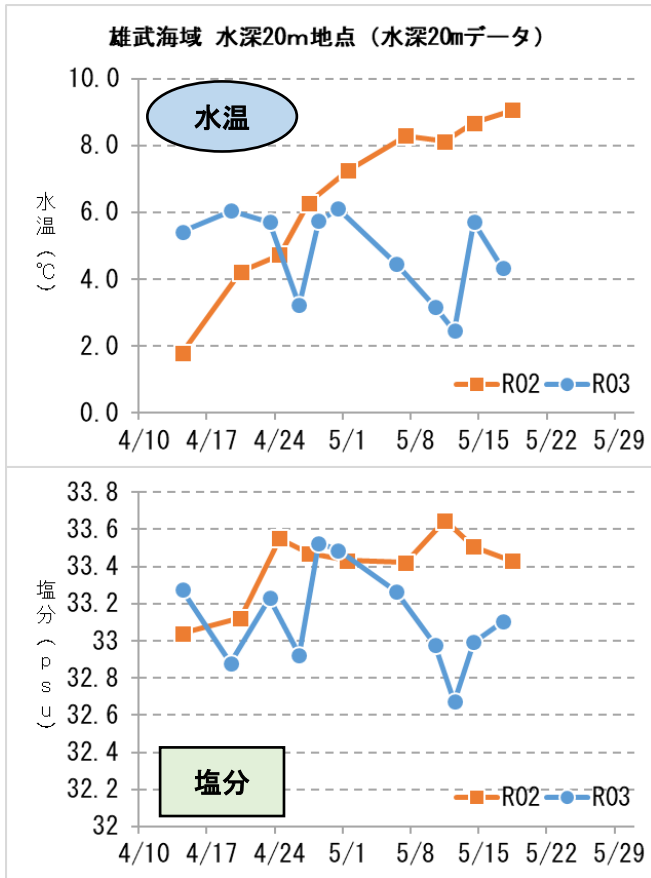
深度 m	雄武				紋別	
	20m		25m		20m	
	水温°C	塩分psu	水温°C	塩分psu	水温°C	塩分psu
0	3.6	31.02	5.4	32.08	3.8	28.92
5	5.8	33.09	6.1	33.11	3.3	32.44
10	6.4	33.32	6.6	33.15	1.4	32.46
15	5.4	33.24	5.4	33.23	1.4	32.54
20	4.3	33.10	5.0	33.23	1.5	32.57
25	---	---	4.5	33.17	1.5	32.56

紋別海域では、沖の低温低塩
水塊が引き続き接岸していると
考えられます。

◎各海域の殻長組成の推移(単位:個/トシ 表示:0~30 個/トシ)



◎各海域の水温および塩分の推移



◎他地区の情報(浮遊幼生調査)

地区	調査日	ホタテ幼生			その他 二枚貝	備考
		個/トッ	サイズ	モード		
枝幸	5/17	平均 97.8 (86.3~109.8)	140~300 (連続出現)	170	平均 140.2 (92.9~217.9)	<ul style="list-style-type: none"> ・水温7.2°C(前回3.6°C) ・200~240μm: 25.4個/トッ ・250μm以上: 4.3個/トッ ・採苗器投入適期の判断

◎今後の調査予定(浮遊幼生調査)

5/18 : 沙留地区

5/20 : 雄武地区、紋別地区